

美術館・博物館 などの催し

日本絹の里企画展「能装束 でみる群馬の能」*

会期 7月10日(月)まで
 ※火曜日休館
 時間 午前9時30分〜午後5時
 会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)
 内容 能は、室町時代に観阿弥・世阿弥の父子によって大成され、600年以上受け継がれてきた日本が誇る舞台芸術です。県内の能に関する歴史を基に、舞台を彩った優雅な能装束などを紹介します



金地枝垂桜鳳凰蝶文様唐織

関連行事

「体験」能入門 謡と仕舞」

日程 6月11日、25日、7月9日(いずれも日曜日)
 時間 午後2時〜3時
 内容 能のせりふとコーラス部分を独自の節に合わせて歌う「謡」や能の舞の見せ場となる部分を抜き出し、装束を付けずに演じる「仕舞」を体験します
 講師 大槻崇充(能楽師)
 対象 中学生以上の人
 定員 各25人(先着順)
 【講演】萩原朔太郎とブルーノ・タウトが愛した能」
 期日 6月17日(土)
 時間 午後2時〜3時30分
 内容 本県ゆかりの萩原朔太郎、ド

イツ人の建築家であるブルーノ・タウトと能との関わりについて話します
 講師 手島仁(前橋市文化スポーツ観光部参事)
 定員 100人(先着順)
 【講演】「風姿花伝を読む」

期日 6月18日(日)
 時間 午後2時〜3時

内容 室町時代に世阿弥が能の理論書として記した「風姿花伝」を読み解きます
 講師 下平克宏(能楽師)
 定員 100人(先着順)
 【共通事項】
 費用 無料
 ※観覧料が掛かります
 観覧料 一般400円、大学・高校生250円、中学生以下無料
 申し込み方法 電話
 申・問 ☎027・360・6300
 FAX 027・360・6301

埋蔵文化財調査事業団 最新情報展「よみがえった 江戸時代の村―天明三年浅 間泥流下の発掘調査から―」



江戸時代に使われていた鍋やかん

会期 9月3日(日)まで
 ※土曜日・祝日休館
 時間 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)
 会場 県埋蔵文化財調査センター発掘情報館(渋川市北橋町)

内容 浅間山の噴火に伴う泥流で埋没した遺跡の調査成果を基に、江戸時代の村の様子について探ります
 関連行事
 ○ギャラリートーク
 ・期日 7月2日(日)
 ・時間 午後1時〜3時
 ・内容 展示資料について、当館職員が解説します
 ・定員 100人(先着順)
 ・費用 無料
 ・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
 観覧料 無料
 申・問 ☎0279・52・2513
 FAX 0279・52・2904

ぐんまフラワーパーク 「ギボウシ展」*



園内に咲くギボウシ

会期 6月10日(土)〜8月20日(日)
 時間 午前9時〜午後5時(入園は4時30分まで)
 会場 ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)
 内容 約50品種・70点のギボウシを展示します
 入園料 一般700円、中学生以下無料
 問 フリーダイヤル0120・1187・38
 FAX 027・283・8389

土屋文明記念文学館長講座 「ことばをめぐって」

期日 6月15日、9月21日、12月21日

日、30年3月15日(いずれも木曜日)

時間 午後1時45分〜2時45分
 会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

内容 方言研究を専門とする講師が自ら行った調査などを基に「ことば」にまつわるさまざまなテーマで講演します
 講師 篠木れい子(当館館長)



定員 各150人(先着順)
 費用 無料
 申し込み方法 電話または事前に来館
 ※定員に達しない場合は、当日も受け付けます
 申・問 ☎027・373・7721
 FAX 027・373・7725

ぐんまこどもの国児童会館 「おもちゃの病院」



ボランティアによるおもちゃの修理

期日 6月18日(日)
 時間 午前9時30分〜11時30分
 会場 ぐんまこどもの国児童会館(太田市長手町)
 内容 ボランティアの「おもちゃの

再発見! 25



ぐんまの
群馬の魅力

「味自慢と引き自慢!」ぐんまのブランド魚

群馬の特産「ギンヒカリ」と「ハコスチ」は、どちらも長い時間をかけて県が開発したニジマスです。

上品な味が自慢の「ギンヒカリ」は、きめが細かく滑らかな舌触りと身の締まった歯応えの良さが特徴です。また低脂肪・高タンパク質で、人の体に必須の脂肪酸であるDHA(ドコサヘキサエン酸)やEPA(エイコサペンタエン酸)が多く含まれています。

群馬のおもてなし料理として、ホテルや旅館などで提供され、好評を得ています。

一方「ハコスチ」は、釣り人が求める強い引きと美しい姿形を併せ持つ、遊漁用として日本で初めて開発されたニジマスです。

パワー、スピード、スタミナと三拍子そろった魚として、釣り人から高い評価を得ています。

28年1月に商標登録され、ますます注目度が高まっている中で、県では「ハコスチ」をブランド魚として定着させるため増産に取り組んでいます。

群馬が誇る「ギンヒカリ」と「ハコスチ」にぜひ注目してください。



ハコスチ

問 県庁広報課(☎027-897-2695 FAX 027-243-3600)

お医者さん」が壊れて使えなくなつたおもちゃを修理します
 ※小学生以下の子どもが使つたおもちゃで、1家族2個まで
 ※玉が飛び出す、火を使うなどの危険なおもちゃは扱えません
 費用 無料
 ※部品を交換する場合などには、実費が掛かります
 申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
 問 ☎0276・25・0055
 FAX 0276・25・0059

自然史博物館サイエンス・サタデー「光るスライムをつくらう」

期日 6月24日(土)
 時間 午後2時〜3時(受け付けは1時30分から)
 会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)
 内容 自然界には、暗闇で体から光を発生する発光生物という生き物がいます。発光生物について学習した



暗闇で光るスライム

後、蓄光パウダーを使ったスライムを作ります
 講師 当館職員、ボランティア
 対象 小学生以上の人
 ※小学3年生以下は保護者の付き添いが必要
 定員 30人(先着順)
 費用 無料
 申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
 問 ☎0274・60・1200
 FAX 0274・60・1250